

エコ材料の使用を推進し、省エネとCO2等削減に尽力



東アジア機械グループ 船舶交通インフラ部 2021年1月

伊藤忠香港会社(以後、伊藤忠)では、ESG、SDGsなどの言葉が世間に周知される以前の2004年から、初代伊藤忠兵衛の言葉を起源とする当社の経営理念「三方よし」の精神のもと、ビジネスパートナーと共に環境負荷軽減のエコビジネスを推進しています。具体的には、香港市内の公共交通機関の案内パネルに、LEDディスプレイやLCD(液晶ディスプレイ)を用いた案内表示システムの導入を推進してきました。LEDディスプレイは消費電力が少ないほか、耐久性に優れており故障が少ないなどの特長があります。LCDは電磁的ノイズが少ないほか、消費電力が極めて少なく、また面積も少なくて済みます。これら2種類の材料に共通するメリットは、電力消費量や熱放射量が少ないため、エネルギーの使用量を減少させるだけでなく、周辺環境の気温上昇の抑制にも効果がある点です。

本ビジネスは持続可能な開発目標(SDGs)の17項目の中の「住み続けられるまちづくりを」「気候変動に具体的な効果を」の目標達成に寄与するものです。伊藤忠では今後も環境保護を促進する新しいテクノロジーに注目し、企業行動指針にも掲げられている「無数の使命」を果たすべく、持続可能な発展を図る業務を推進して地球環境の改善に貢献できるよう尽力して参ります。

